

# 図書館だより ティーンズ版

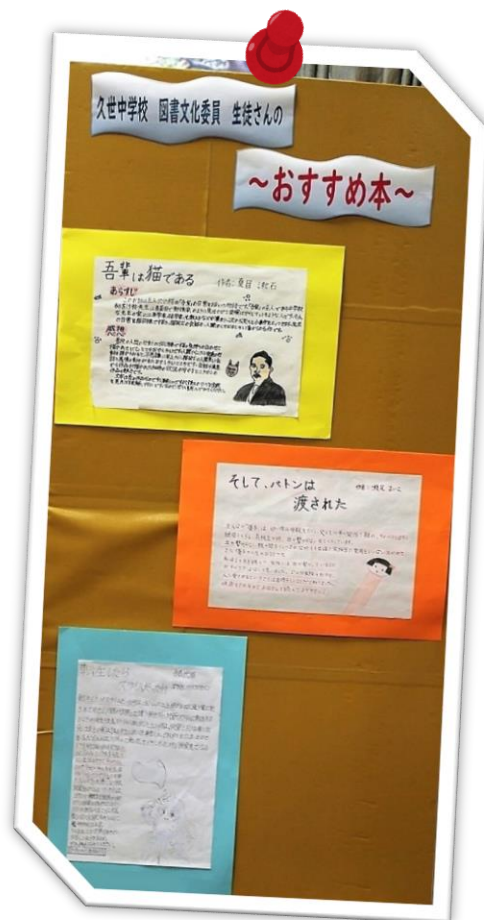
## 特別号

令和3年12月発行

### 京都市久世ふれあいセンター図書館

今回は特別号！久世中学校の図書文化委員の皆さんが、おすすめしたい本を紹介するポスターを書いてくださいました。

久世ふれあいセンター図書館で、紹介ポスターを展示しています。図書文化委員の皆さんによる紹介文と素敵なイラストを、ぜひ見に来てください！



図書館の入り口の廊下と、ティーンズコーナーで展示していますよ！

次のページからは、図書文化委員の皆さんからいただいたおすすめの本を紹介します！



## 久世中学校図書文化委員さんからのおすすめ本



◀『青い月の夜、もう一度彼女に恋をする』広瀬 未衣／著 双葉社

17歳の夏、僕は京都・嵐山で不思議な少女・沙紀と出会う。ブルームーンが終わるまでしか来られないという沙紀に、僕はだんだんと惹かれていく。時を超えたラブストーリー。



『一瞬の風になれ』佐藤 多佳子／著 講談社▶

サッカー部員だった新こと、幼馴染で天才スプリンターの連。二人が高校の陸上部に入部したことから始まる、陸上青春小説。全3巻。



◀『駅伝ランナー』佐藤 いつ子／[著] KADOKAWA

12歳の走者は、才能はなくても走ることが好きだった。そんな走者の姿が、チームメイトを変えて……。全3巻。



『仮面病棟』知念 実希人／著 実業之日本社▶

自らが撃った女性の治療を要求して、強盗犯が病院に立てこもった。外科医の速水は、事件を通して、勤務する療養型病院の秘密を知り……。病棟シリーズ第1弾。





◀『京のことは』吉岡 幸雄/[著], 榎野 修/[著] 幻冬舎

京都で暮らす人々が大切にしてきた美しい日本語を、写真とともに紹介する1冊。



『守護霊刑事』藤崎 翔/[著] ポプラ社▶

若手刑事・大磯は、署内で評判の名探偵。しかし、実際に推理しているのは、守護霊となった祖母だった!? コメディ推理小説。



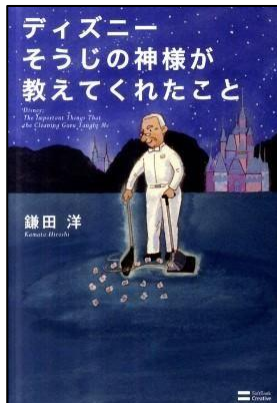
◀『青春ゲシュタルト崩壊』丸井 とまと/著 スターツ出版

高校2年生の朝葉は、自分の顔が見えなくなる「青年期失顔症」を患っている。それを、苦手なクラスメイト、朝比奈聖に知られてしまい……。青春小説。



『そして、バトンは渡された』瀬尾 まいこ/著 文藝春秋▶

17歳の優子には、父親が3人、母親が2人いる。血の繋がらない親の間をリレーされたからだ。けれど、どの親も優子を愛し、本当の家族だった――。



◀『ディズニー そうじの神様が教えてくれたこと』鎌田 洋/著 ソフトバンククリエイティブ

ウォルト・ディズニーが最も信頼を寄せた伝説の清掃員、チャック・ボヤージン。そんな「そうじの神様」から直接指導を受けていた著者が、実体験をもとに綴った物語。



『転生したらスライムだった件』伏瀬／著 マイクロマガジン社▶

通り魔に刺された三上悟は、ふと気がつくと、スライムとして異世界に転生していた!? 洞窟に封印されていたヴェルドラと名乗る巨大な竜と出会い、二人(?)で旅に出るが……。



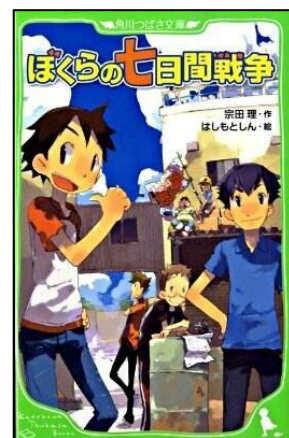
◀『七丁目まで空が象色』似鳥 鶏／著 文藝春秋

楓ヶ丘動物園のメンバーたちは、研修のため山西省動物園を訪れていた。そこで桃本は、従弟の誠一郎と再会する。しかし、喜びも束の間、飼育している象が脱走してしまった! 楓ヶ丘動物園ミステリーシリーズ第5弾。



『ぼくらの七日間戦争』宗田 理／作 KADOKAWA▶

夏休み前日、東京下町の中学校に通う1年2組の男子生徒たちが、全員姿を消した。彼らは廃工場に立てこもり、教師や親に対し、反旗を翻したのだった——。



『吾輩は猫である』夏目 漱石／著

一人称が「吾輩」である猫と、その飼い主である中学校の英語教師、そして、その周囲の人々の人間模様を、猫の視点から描いた小説。

- 開館時間 月曜・木曜：午前9時30分～午後7時  
水曜・金曜・土曜・日曜・祝日：午前9時30分～午後5時  
※児童だけの利用は午前9時30分～午後5時まで
- 休館日 毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌平日），年末年始
- 住所：〒601-8203 京都市南区久世築山町328 久世ふれあいセンター1階  
電話：075-931-0035 FAX：075-931-0026